

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あそび王国野田本部事業所		
○保護者評価実施期間	令和7年1月6日		～ 令和7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	令和7年1月6日		～ 令和7年1月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月20日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎月イベントカレンダーを作成し、様々な『あそび』の活動を通して子どもたちの支援にあつたっていることです。	子どもたちが様々な経験をすることができるよう、職員一人ひとりがいろいろな視点から『あそび』を検討するようにしています。	様々な知識を取り入れながら日々の支援に生かしていくことができるように、職員研修などの内容の充実を検討してまいります。
2	一人ひとりの子どもや保護者に寄り添った支援を行うことができるように努めていることです。	保護者との日々の情報共有に尽力しており、迅速な対応や検討を行うことができるようにしています。	SNSでのやり取りも多くなっていますが、対面での面談等の機会を大切にしております。
3	職員間の情報共有を密に行っており、一貫した支援を行うことができるように努めていることです。	朝礼や職員会議、SNSなども使いながら、勤務があいてしまうこともあるパート職員にも常に情報共有をしておくことができるようにしています。	より迅速な対応ができるように、保護者や園などの関係機関と連携を取りながら支援していくことができるように尽力してまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会やペアレントトレーニングの機会を設けることができていないことです。	研修会を設けていたこともありましたが、予定や時間が合わず保護者の方がなかなか集まらなかったため、日程や内容等を検討する必要があると思っています。	・職員研修等でペアレントトレーニングについて学ぶことを検討しています。 ・保護者会の開催を検討してまいります。
2	地域の方々や保育所等の子どもとかわる機会が少ないことです。	公園や公共施設にて他の子どもと一緒に活動する機会を設けたり、地域の方々に散歩中の挨拶を交わしたりするなどを行っていますが、予め予定したかわりとはなっていません。	地域のイベントに参加したり、事業所を広く知ってもらえるような機会を検討してまいります。
3	一部のオープンスペースで活動していますが、クールダウンでじっくり活動できるスペースの確保が難しいです。	衝立やベビーサークル等を用いてスペースを区切っていますが、きっちりと部屋を分けるまでには至っていません。	衝立等の追加やスペースの有効活用の方法を検討いたします。